

2024 ティーンズ祭

本^{の本}の美術館

たくさんのご来場
ありがとうございました!

詩、童話、小説……
外国の言葉で紡がれた
文章は、読む者も虜にする
不思議な魅力に満ちています。

このイベントを通して
少しでも触れてみたい
と思ってもらえれば
とても嬉しいです。



(ティーンズスタッフ：ユーリカ)

【発行】諫早図書館 (TEL: 23-4946) 【協力】諫早図書館ティーンズスタッフ



～中高生むけ図書館だより～

OWL NEWS



(ティーンズスタッフ：ししゃも)

2024. 夏号 (2024. 7月 発行)

わたしたちのおすすめ本



『 てんからどどん 』 魚住直子／作（ポプラ社）

バリバリッ…どどん…

思ったことは深く考えず、なんでも喋ってしまう
中学二年生の高倉かりんと、勉強は得意だが、人付
き合いが苦手で友達がいらない、美術部所属でネット
サーフィンが趣味の今井莉子の、正反対の二人。
そんな二人がある日をきっかけに入れ替わって
しまう！？

互いをひそかに「いいなあ」と羨む二人が、お互い
の願望のために協力して成長していく物語です。
ぜひ読んでみてください！



（ティーンズスタッフ：しゅうくりいむ）



『 凜として弓を引く 』 碧野圭／著 （講談社）

弓と自分、あるのはそれだけ。

東京に引っ越してきた主人公の矢口楓は、家に
帰る途中に神社の片隅に弓道場を見つけた。楓は、
そこで弓を引く姿や弦音の音に惹かれ…新しい
地でできた、友達や仲間と共に紆余曲折しながらも
成長していく楓の姿に力がもらえる、爽やかな青春
ストーリー。弓道用語が一つ一つ丁寧に説明されて
いるので、弓道を全く知らない人でも楽しめます！
実際の弓道の様子を動画で見ると、よりストー
リーに入り込めるのでおすすめです！

（ティーンズスタッフ：アリ）



『 俺の残機を投下します 』 山田悠介／著（河出書房新社）



プロゲーマーとして一時期は世界ランキング上位に名前がのるほどの実力者だったが、現在はすっかり落ちぶれてしまった主人公 一輝。そんな彼のもとにそっくりの顔をもつ三人の青年が現れ自分たちは彼の残機だと言う。彼らと交流しながら自分も変わろうと思っていたが、いきなり事故にあい目がさめると一人の青年が消えていて…。

ゲームが好き、プロゲーマーに興味がある！！と思う人は一輝の活躍を、そうではない人ももしこの世界に自分の残機があったら、または自分が誰かの残機だったらと考察を深めることができるおすすめの一冊です！！ぜひ読んでみてください。

（ティーンズスタッフ：ブレーメン）



『 クマのプー 世界一のクマのお話 』

原案：A. A. ミルン 訳：森絵都 絵：マーク・バージェス 作：ポール・ブライト、ブライアン・シブリー、ジーン・ウィリス、ケイト・ソーンダズ
キャラクターデザイン原案：E.H. シェパード

（KADOKAWA）



この本では「クマのプー」とその愉快的仲間達が仲良く暮らす「100 エーカーの森」の一年間の様子を少しのぞく事ができます。100 エーカーの森では、うれしい事や悲しい事、時には恐ろしい事もおこります。でも仲間達はどんな事も協力して立ち向かったり、笑いあったりしています。

みなさんだって大変な事に巻き込まれる事は少なからずあると思います。そんな時はこの本を手にとって、少し気持ちを和らげてみて下さい。

（ティーンズスタッフ：ばばはる）

